



夏季企画展

なるほど！発見！斎宮！

—斎宮で自由研究 平安ファッション編—

会期及び開館時間 平成29年**7月22日(土)～8月31日(木)**

9:30～17:00(入館は16:30まで)

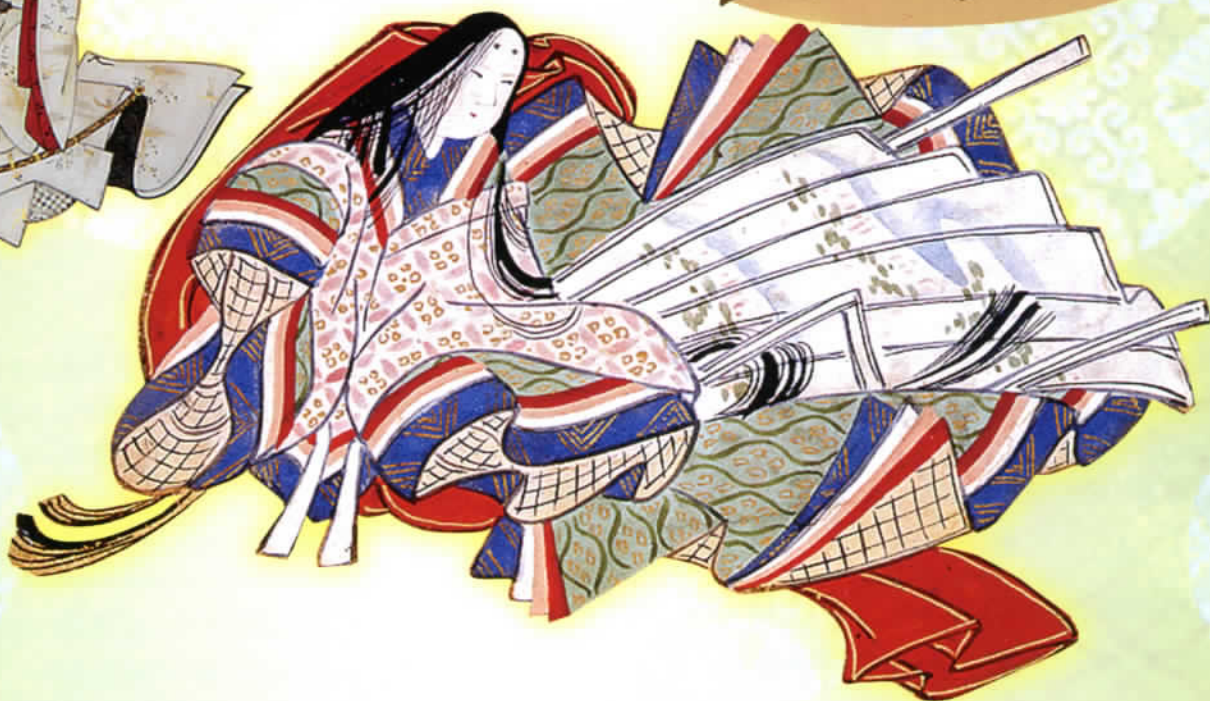
休館日 7月24日、31日、8月7日、14日、21日、28日(いずれも月曜日)

会場 斎宮歴史博物館 特別展示室

観覧料 無料

主催 斎宮歴史博物館

助成 公益財団法人 岡田文化財団



日本遺産 祈る皇女 斎王のみやこ 斎宮

斎宮歴史博物館
Saiku Historical Museum

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503

TEL 0596-52-3800(代) FAX 0596-52-3724

e-mail saiku@pref.mie.jp

U R L <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

なるほど!発見!斎宮!

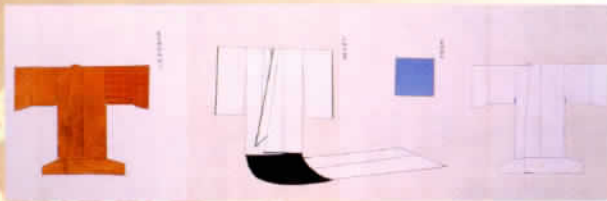
-斎宮で自由研究 平安ファッション編-

今年の夏休みの自由研究は、斎宮歴史博物館ですませちゃおう!

テーマは、「平安ファッション」。十二単(じゅうにひとえ)っていうけど、平安時代のお姫さまは本当に12枚も着物を着てたの?暑くなかったのかな?男の人たちはどんな服装だったの?おしゃれってどうしてたの?などなど、平安時代のファッションについて、なんでもわかる展覧会。これを見れば自由研究はバッチリ!です。



十二単姿の女の人がたくさん描いてある屏風
(女房三十六歌仙図屏風)



男の人の着物がたくさん描いてある絵巻物(装束図巻)

構成

第1章 女の人の着物

女房装束(にようぼうしょうぞく)の十二単(じゅうにひとえ)を中心に、平安時代の女性貴族たちがどのような服装だったかについて紹介します。

第2章 男の人の着物

男性装束の直衣(のうし)を中心に、平安時代の男性貴族たちの服装を紹介します。

第3章 おしゃれのしかた

平安貴族たちに欠かせなかったおしゃれグッズはどんなものだったのでしょうか?絵画資料や実物資料で紹介します。

第4章 平安ファッションから見えてくること

平安貴族たちのファッションは、実はいろいろなきまりごとがあったのです。そんな中で、どんなおしゃれを楽しんでいたか紹介します。



姫君たちの必需品だった「ひおうぎ」



男性貴族がかぶっていた「冠」

< 関連行事 >

① ひおうぎをつくろうワークショップ

平安時代の姫君たちの必需品「ひおうぎ」をつくります。

日 時: 7月29日(土曜日) 13時から16時まで

会 場: 斎宮歴史博物館 エントランスホール

参加方法: 自由参加(事前申込不要)、無料

② 夏休み自由研究相談会

斎宮や平安時代についての自由研究をサポートします。

日 時: 8月18日(金曜日)・19日(土曜日) いずれも10時から15時まで

会 場: 斎宮歴史博物館 エントランスホール

参加方法: 自由参加(事前申込不要)、無料

③ 学芸員による展示解説会

日 時: 7月22日(土曜日) 15時30分から16時30分まで(終了時刻は予定)

8月19日(土曜日) 13時30分から14時30分まで(終了時刻は予定)

会 場: 斎宮歴史博物館 特別展示室

参加方法: 自由参加(事前申込不要)、無料

自由研究用
ワークシートも
あります!!

次回の展覧会情報

特 別 展 災いはモノノケとともに -病気から天変地異まで-

開催期間 10月7日(土)~11月12日(日)

開催時間 9:30~17:00(※入館は16:30まで)

開催場所 斎宮歴史博物館 特別展示室

他館の展覧会情報

三重県総合博物館MieMu

第16回企画展 みんなののりもの大集合

~この夏、三重をのりつくそう~

7月8日(土)~9月18日(月・祝)

三重県立美術館

開館35周年記念Ⅱ テオ・ヤンセン展

7月15日(土)~9月18日(月・祝)

【開館時間】 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

【観 覧 料】 無 料 ※常設展示は有料です。

